

## 政令番号65 エピクロロヒドリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成23年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬	農業用以外殺虫剤	その他	
1	北海道	4.9E-1							0.5
2	青森県	9.6E-2							0.1
3	岩手県	1.9E-1							0.2
4	宮城県	2.9E-1							0.3
5	秋田県	1.0E-1							0.1
6	山形県	2.1E-1							0.2
7	福島県	6.0E-1							0.6
8	茨城県	1.1E+0							1.1
9	栃木県	4.9E-1							0.5
10	群馬県	5.9E-1							0.6
11	埼玉県	2.7E+0							2.7
12	千葉県	1.5E+0							1.5
13	東京都	1.7E+0							1.7
14	神奈川県	1.7E+0							1.7
15	新潟県	4.0E-1							0.4
16	富山県	5.4E-1							0.5
17	石川県	2.3E-1							0.2
18	福井県	3.8E-1							0.4
19	山梨県	2.2E-1							0.2
20	長野県	3.4E-1							0.3
21	岐阜県	6.5E-1							0.6
22	静岡県	1.2E+0							1.2
23	愛知県	1.8E+0							1.8
24	三重県	8.6E-1							0.9
25	滋賀県	5.5E-1							0.5
26	京都府	7.3E-1							0.7
27	大阪府	4.4E+0							4.4
28	兵庫県	1.9E+0							1.9
29	奈良県	5.4E-1							0.5
30	和歌山県	5.7E-1							0.6
31	鳥取県	2.7E-2							0.0
32	島根県	5.0E-2							0.0
33	岡山県	7.2E-1							0.7
34	広島県	6.0E-1							0.6
35	山口県	5.7E-1							0.6
36	徳島県	2.8E-1							0.3
37	香川県	2.2E-1							0.2
38	愛媛県	3.2E-1							0.3
39	高知県	1.2E-1							0.1
40	福岡県	7.0E-1							0.7
41	佐賀県	2.0E-1							0.2
42	長崎県	1.1E-1							0.1
43	熊本県	2.1E-1							0.2
44	大分県	2.0E-1							0.2
45	宮崎県	1.8E-1							0.2
46	鹿児島県	1.9E-1							0.2
47	沖縄県	2.4E-1							0.2
	全国	3.2E+1							32.0